

千葉県による公社等外郭団体に関する情報公開

団体名	株式会社かずさアカデミアパーク	県所管課	商工労働部企業立地課
代表者	代表取締役社長 五島重彰	電 話	043-223-2443
所在地	〒292-0818 千葉県木更津市かずさ鎌足2-3-9		
電 話	0438-20-5111(代)		
設立年月日	平成3年9月18日会社設立		
ホームページ アドレス	http://www.kap.co.jp		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・各種会議、研修会、イベントの企画・誘致及び開催 ・ホテル並びに健康・スポーツ施設の経営 ・立地研究所等の関係者向け生活利便・各種サービス提供 ・かずさインキュベーションセンターの管理運営 ほか 		

1 出資等の状況(H22.4.1現在)

(単位:千円,位)

資本金(又は出捐金)	9,750,000
------------	-----------

出資(出捐)者	出資(出捐)額	出資(出捐)割合	出資(出捐)順位	備考
千葉県	3,500,000	35.9%	1	
(株)日本政策投資銀行	1,000,000	10.3%	2	
新日本製鐵(株)	800,000	8.2%	3	
木更津市	500,000	5.1%	4	
(株)みずほ銀行	330,000	3.4%	5	旧日本興業銀行、 旧第一勧業銀行分
伊藤忠商事(株)	300,000	3.1%	6	
(株)千葉銀行	300,000	3.1%	6	
(株)フジタ	300,000	3.1%	6	
三井不動産(株)	300,000	3.1%	6	
その他(34)	2,420,000	24.8%		

2 社員(会員)の状況(社団法人のみ)(H22.4.1現在)

社員総数	
------	--

区 分		社員数	主な者
内 訳	地方公共 団体	県	
		市町村	
	国又は政府系機関		
	民間法人		
その他			

3 財務状況

(1)貸借対照表から

(単位:千円)

項目	19年度	20年度	21年度
総資産	2,572,757	2,329,776	2,170,121
負債	5,763,898	5,648,280	5,596,313
(うち有利子負債)	4,401,129	3,757,442	3,808,790
純資産	-3,191,140	-3,318,503	-3,426,191
累積損益(利益剰余金)	-12,941,140	-13,068,503	-13,176,191

(2)損益計算書

(単位:千円)

項目	19年度	20年度	21年度
総収入 (=売上高+営業外収益+特別利益)	2,649,733	2,820,636	2,645,923
経常損益	-154,573	-123,505	-107,496
当期損益	-160,679	-127,362	-107,688
減価償却前当期損益	-11,683	27,399	46,766

4 年度末借入金残高等の状況

(単位:千円)

項目	19年度	20年度	21年度
借入金残高	4,401,129	4,288,172	4,179,930
うち県からの借入金残高	1,057,800	1,410,600	1,639,000
うち県以外からの借入金残高	3,343,329	2,877,572	2,540,930
うち県の債務保証又は損失補償の対象となる借入金残高	938,616	861,863	780,196

一般社団・財団法人及び公益社団・財団法人(特例法人(従来の公益法人)含む。)については、次のとおり公益法人会計基準に読み替える。

貸借対照表 純資産 正味財産合計

利益剰余金 一般正味財産

損益計算書 損益計算書 正味財産増減計算書

総収入(=売上高+営業外収益+特別利益) 総収入(=経常収益+経常外収益+当期指定正味財産増加額)

経常損益 当期経常増減額

当期損益 当期一般正味財産増減額

累積損益(利益剰余金)については、基本金又は基本財産に相当するものを除いたものとなる。

5 県の財政支出の状況

(1) 委託料・補助金等

(単位:千円)

項目	目的、内容、算出根拠等	19年度	20年度	21年度
委託料	かずさアカデミアホール運営委託費他	540,389	540,271	535,148
補助金・交付金・負担金				
合計		540,389	540,271	535,148

(2) その他

(単位:千円)

項目	目的、内容、算出根拠等	19年度	20年度	21年度
利子補給				
税の減免額				
出資金				
貸付金	経営支援	342,000	404,000	378,000
上記以外のもの				
合計		342,000	404,000	378,000

(3) 委託料のうち再委託に関するもの

(単位:千円)

項目	目的、内容、算出根拠等	19年度	20年度	21年度
委託料のうち再委託したもの	警備・エレベーター法定点検・消防設備点検など	136,942	281,170	267,861
再委託のうち入札によるもの	警備・ボイラー検査など	5,040	0	128,494
再委託のうち随意契約によるもの	エレベーター・消防設備点検など	131,902	281,170	139,367

6 役職員の状況(各年度7月1日現在)

(1) 役職員数

(単位:人)

項目	20年度	21年度	22年度
常勤役員数	4	3	2
うち県退職者	2	1	1
うち県派遣職員	-	-	-
常勤職員数	81	79	88
うち県退職者	2	2	1
うち県派遣職員	1	1	1

(2) 役職員の平均年収等の状況

項目	20年度	21年度	22年度
役員数(県派遣又は県OB)	4人(2人)	3人(1人)	2人(1人)
役員平均年齢	60歳	61歳	63歳
平均年収(千円)	7,074千円	6,432千円	3,858千円
職員数(県派遣又は県OB)	81人(3人)	79人(3人)	88人(2人)
職員平均年齢	35歳	34歳	35歳
平均年収(千円)	3,955千円	3,865千円	3,698千円

対象は常勤の役職員です。(嘱託職員、日々雇用職員は除く。)

役職員数は実人員を記入してください。

平均年収は、役員報酬や給料等総人件費を実人員で除して算出すること。

実人員の考え方

・4月に役員が4人いて、年度途中で2人交替し、年度末に4人であった場合の実人員は4人

・4月に役員が5人いて、10月から1人減り、年度末に4人であった場合の実人員は4.5人

平成22年度の平均年収については推計となる。

7 見直し方針の取組状況

見直し方針	経営改善
見直しの概要	<ul style="list-style-type: none"> ・県が推進するかすきカデミアパーク構想において先導的・中核的施設を運営している同社の役割は大きく、企業誘致を推進することから、引き続き経営改善に取り組む。 ・償却前利益の一層の確保を図る。 ・企業努力が反映できる利用料金制と委託の併用を検討する。 ・県企業立地課に誘致専任職員を4名配置し、パーク構想の実現に向け、誘致活動を強力に推進する。
取組状況	<p>平成22年1月25日に民事再生申立を行い、同月31日に開始決定を受けた。その後、入札等を経て、(株)ホテルオークラ、日本電波塔(株)、(株)マザー牧場、グリーンコア(株)の4社から新規出資を受け、それを原資として債務整理を行うと同時に100%減資を実施して民营企业として再出発する。</p>
その他 (特記事項等)	平成22年11月に完全民営化

* 平成18年10月に千葉県行政改革推進本部で決定した見直し方針とその取組状況を記載してください(27団体)。

* 27団体以外の団体については、平成14年に決定した方針とその取組状況を記載してください。